

# 病虫害発生予察情報

## 9月月報

令和3年10月19日  
東京都病虫害防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2021年 9月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	22.9	-6.8	17.6	-3.9	20.2	-5.0	103.0	129	12.5	26
中旬	27.7	-0.1	19.4	-0.3	23.1	-0.3	146.5	170	42.2	97
下旬	27.0	1.8	18.1	0.9	22.3	1.5	8.5	10	54.4	141
平均	25.9	-1.7	18.4	-1.1	21.9	-1.2				
合計							258.0	105	109.1	84

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1991～2020年の平均値）からの差（比）

上旬：前線や低気圧の影響で雨や曇りとなった。気温が平年よりもかなり低い日が続き、4日から7日にかけて低温注意報が発表された。

中旬：高気圧に覆われて晴れの日もあったが、前線や湿った空気の影響で曇りや雨の日もあった。特に18日は台風第14号と前線の影響で大雨となった。

下旬：移動性高気圧に覆われ晴れの日が多くなったが、気圧の谷や湿った空気の影響で雨の日もあった。

### 2 作物生育概況

#### (1) イネ

中下旬から稲刈りが始まった。収穫時期はやや早い傾向であった。

#### (2) 野菜

果菜類：キュウリやナスは長雨の影響で奇形が多く収量が少なかった。イチゴの定植期はほぼ平年並であった。

葉菜類：コマツナ、ホウレンソウの生育は順調であった。

根菜類：ニンジンの生育は平年並みであった。

イモ類：サトイモの生育は長雨の影響で回復し、順調であった。

#### (3) 果樹

農林総合研究センター果樹圃場（灰色低地土）における主要品種の収穫期と平年差（カッコ内）は以下のとおりであった。

ブドウ：‘巨峰’の収穫終わりは5日早かった。

‘巨峰’収穫終 9月15日（-5日）

ナシ：収穫終わりは、‘幸水’と‘豊水’で8日早く、‘稲城’で6日早かった。

‘幸水’収穫終 8月23日（-8日）

‘豊水’収穫終 9月3日（-8日）

‘稲城’収穫終 9月3日（-6日）

#### (4) 茶樹

生育は順調であった。

### 3 病害虫の発生概況

#### (1) イネの病害虫

いもち病	< 並 >	発生は平年並であった。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
イネツトムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
セジロウンカ	< 並 >	発生は平年並であった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
コブノメイガ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

#### (2) 果樹の病害虫

ナシ

黒星病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。
ナシヒメシンクイ	< 並 >	発生は平年並であった。

果樹共通

カメムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
-------	---------	-------------

#### (3) 茶樹の病害虫

炭疽病	< 並 >	発生は平年並であった。
チャノコカクモンハマキ	< 並 >	発生は平年並であった。
チャハマキ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カンザワハダニ	< 並 >	発生は平年並であった。

#### (4) 野菜の病害虫

トマト

黄化葉巻病	< やや多 >	発生はやや多かった。
モザイク病	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。
タバココナジラミ	< やや少 >	発生はやや少なかった。

キュウリ（施設）

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
褐斑病	< 少 >	発生は少なかった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。

ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
トマトハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナス		
うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< やや多 >	発生はやや多かった。
キャベツ		
黒腐病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ヨトウムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバコガ類	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コマツナ		
炭疽病	< 並 >	発生は平年並であった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ダイコン		
軟腐病	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラナ科野菜共通		
キスジノミハムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハウレンソウ		
べと病	< 少 >	発生は少なかった。
シロオビノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ネギ		
黒斑病	< 並 >	発生は平年並であった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ヨトウムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニンジン		
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
キアゲハ	< 少 >	発生は少なかった。
サツマイモ		
イモキバガ	< 少 >	発生は少なかった。
ナカジロシタバ	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病虫害		
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
タバコガ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。

ハダニ類	<やや少>	発生はやや少なかった。
ネキリムシ類	<やや少>	発生はやや少なかった。
カメムシ類	<少>	発生は少なかった。

(5) 花きの病害虫

シクラメン

灰色かび病	<少>	発生は少なかった。
ホコリダニ類	<少>	発生は少なかった。

(6) 植木の病害虫

庭木及び街路樹

チャドクガ	<並>	発生は平年並であった。
モンクロシャチホコ	<やや少>	発生はやや少なかった。

(7) 島しょの病害虫

八丈島：キキョウランで葉先枯病とカイガラムシ類、ルスカスでこうじかび病の発生が多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

4 ミバエ類等侵入警戒調査

チチュウカイミバエ	<誘殺なし>
ウリミバエ	<誘殺なし>
ミカンコミバエ種群	<誘殺なし>
コドリンガ	<誘殺なし>

病害虫防除所ホームページ

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/nourin/shoku/enzen/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。